

観光型新交通網について

酒々井という立地、環境を利用し JR 南酒々井、酒々井アウトレット、JR 酒々井、京成酒々井、順天堂大学、印旛沼上空、そして北総線の日本医科大まで 生活、観光を意識したロープウェーを企画しては 如何でしょうか？ 印旛沼のリゾート化の後押しにもなる可能性もあります。

■回 答

横浜市みなとみらいのロープウェー整備事例によりますと、延長 630m に対し、約 60 億円、1m あたり約 950 万円と非常に高額な事業費を要しております。

イタリアで観光用ロープウェーが落下し、乗客 14 人が死亡する痛ましい事故も発生しておりますので、費用対効果や安全性について研究して参ります。

担当課 《経済環境課》